



概要版

# 史跡水口岡山城跡 保存活用計画

## 保存管理・活用・調査・整備の基本方針と取組

基本理念に基づき、史跡水口岡山城跡を将来にわたり大切に守り、活用していくための基本的な考え方を示します。継続的な検討を行う委員会の設置や人材育成、庁内外の協力体制の整備を進めるとともに、市民協働による保存活用の推進に取り組みます。

保存  
管理

本質的価値を将来へ継承することを基本とします。史跡の保存・活用に資する要素を維持し、既存施設については維持管理および活用の必要性に応じて、適切に維持や改修を判断します。また、市民の命を守る要素を確保しつつ、古城山の自然環境を構成する要素との共存を図りながら、史跡としてふさわしい保存のあり方を模索していきます。

活用

「城跡の体感」と「自然とのふれあい」の両立を目指します。積極的な情報発信を行うとともに、既存の資料館を効果的に活用し、城跡を活用したフィールドワークの機会を創出します。また、市内に豊富に存在する文化財と連携し、観光資源としての活用を図り、さらに市民協働によって、まちづくりの核として城跡の活用を推進していきます。



調査

本質的価値の保存に必要な調査や史跡整備に必要な情報を得るための調査を実施し、史跡の価値の理解がより深まることを目指します。



整備

史跡の整備にあたっては、遺構の保存整備を基本として、自然環境との共生を図りながら、史跡としての価値を確実に継承します。そのうえで、史跡活用のための整備を進め、市民や来訪者が歴史を体感できる環境の整備を目指します。



### 水口岡山城跡とは

水口岡山城跡は、甲賀市水口町の独立丘陵「古城山」に所在し、市民に「城山」として親しまれています。山頂からは水口平野や湖東平野を一望でき、琵琶湖や鈴鹿山脈、湖北、湖西の山々を眺むことができます。城は天正13年(1585年)、豊臣秀吉の家臣・中村一氏によって、甲賀支配の拠点として築かれました。また、東海道や鈴鹿峠を見渡す立地は秀吉の東国制覇の拠点として重要でした。秀吉の天下統一後は五奉行の増田長盛や長束正家が城主となり、豊臣政権内でも重視されましたが、慶長5年(1600年)の関ヶ原の戦い後に廃城となり、江戸時代には幕府の管理を経て、水口藩の御用林として管理されました。

策定 令和8年2月25日

甲賀市教育委員会  
歴史文化財課

〒528-8502 滋賀県甲賀市水口町水口 6053 番地

TEL 0748-69-2250 FAX 0748-69-2293  
メールアドレス: koka30109000@city.koka.lg.jp

史跡水口岡山城跡保存活用計画は、水口岡山城跡の学術的・歴史的価値を踏まえ、その文化財的価値を適切に保存・活用し、次世代へ確実に継承していくことを目的として策定します。本計画の実施は、令和8年(2026年)4月1日から令和18年(2036年)3月31日までの10年間としています。

# 史跡水口岡山城跡の本質的価値

史跡の本質的価値とは、当時の社会や文化を物語る「土地に刻まれた痕跡(遺構)」と、「立地や環境」が一体となって示す歴史的重要性であり、未来へ継承すべき最も重要な価値となります。水口岡山城跡の本質的価値は次の4点に整理されます。

**01 石垣・礎石建物・瓦をもつ 織豊期城郭**

水口岡山城は、曲輪・堀・土塁が良好に残り、城郭構造を詳細に知ることができます。発掘調査により崩された石垣や櫓台、瓦が確認され、地下に残る遺構から豊臣政権期の山城の姿や築城から廃城までの過程を具体的に知ることができます。

**02 文献史料から城主と在任期間が判明する、豊臣政権の政治的・軍事的に重要な城郭**

水口岡山城には、中村一氏、増田長盛、長束正家といった豊臣政権中枢の人物が城主として在任しました。対東国の最前線の城から地域支配の拠点へと役割を変えた経過は、豊臣政権の政治的・軍事的戦略を知る上で重要です。

**03 城下町、宿場町の町並みが重層的に体感できる稀有な存在**

水口岡山城の城下町は、江戸時代には東海道水口宿として発展し、現在の町並みの基礎となりました。近世絵図にみえる町割りも現代にも受け継がれ、城下町、宿場町、現代の町並みを重層的に感じることができる地域です。

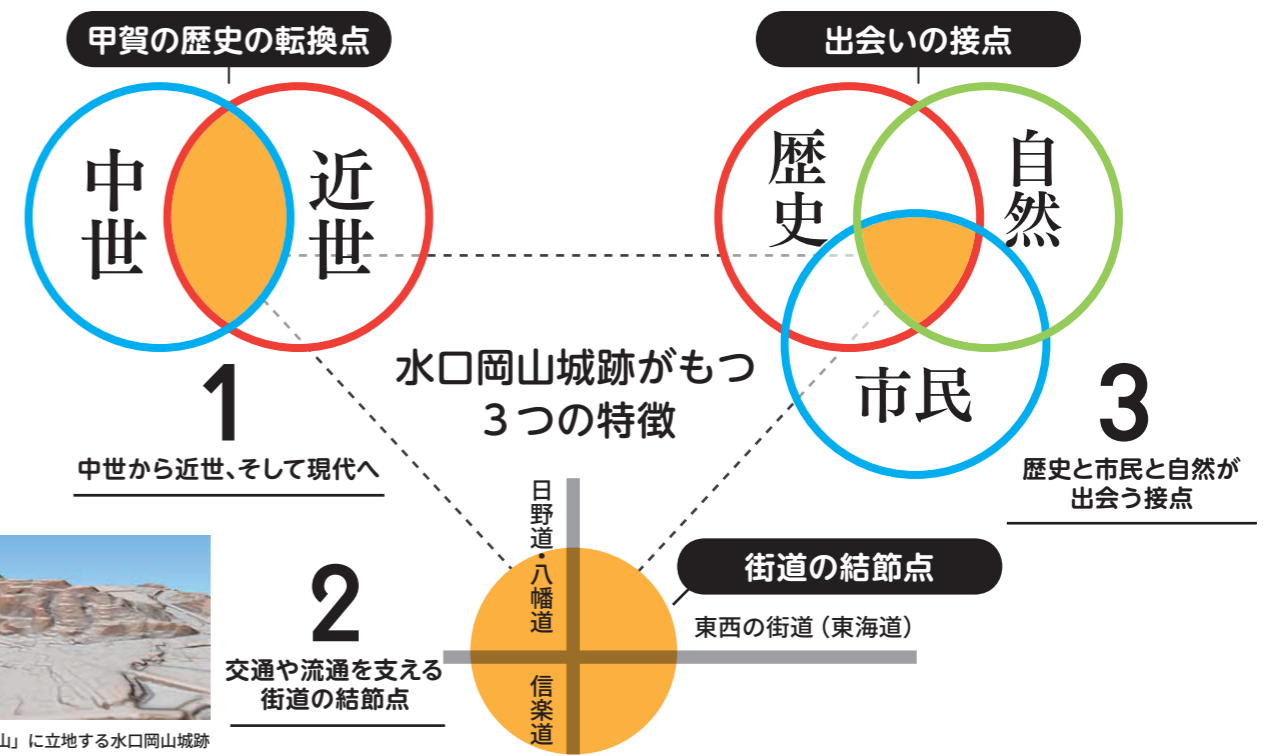
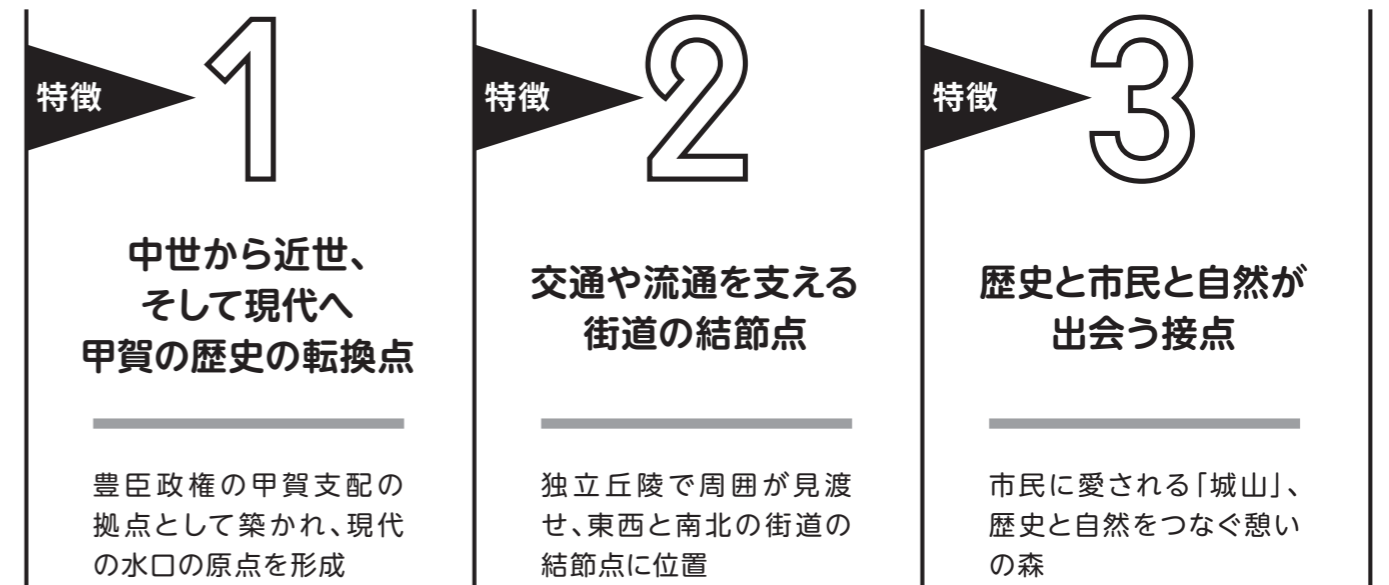
**04 独立丘陵「古城山」に築かれた地域のシンボル**

水口岡山城が築かれた古城山は、周囲に高い山のない独立丘陵で、眺望に優れ、東西と南北の主要街道の交差点を見下ろす要地にあります。市街地に隣接する身近な山として親しまれ、水口小学校の校歌にも登場する地域のシンボルです。



## 基本理念

史跡水口岡山城跡の本質的価値を総合すると、下記の3つの特徴に集約できます。



これらを踏まえて、史跡水口岡山城跡の保存・活用を図るための基本理念を設定しました。

史跡水口岡山城跡 保存活用の基本理念

**人と歴史が交わる城山**

～水口岡山城跡で過去と現在が交差する～